

第2回 遠隔授業の有効性と課題に関する調査アンケート—課題と成績評価— 学生向け 集計結果

神奈川大学 教育支援センター

調査の概要

調査の趣旨:

新型コロナウイルス感染拡大防止のために実施している2020年度の遠隔授業について、前学期に引き続きその有効性と課題を調査した。

後学期では、主に「課題」と「成績評価」に着目した調査を実施した。前学期の調査アンケートでは、学生から「課題の多さ」「課題・レポートをきちんと提出できたか不安」という声が多く挙げられ、教員からも「定期試験を実施できない」「学生がきちんと授業を受けているかわからない」という課題が挙げられた。そのため、今回は「課題と成績評価」を中心に学生・教員を対象とし、2020年度後学期の成績評価の参考となるデータを収集した。

調査結果については、教育支援センターにて集計・分析を行い、成績評価をテーマにFD研修会を開催して、授業改善へと結びつける。

調査対象:

【学生】2020年度前学期授業を履修した学生

調査方法:

- ・ Microsoft Forms によるアンケート調査
- ・ 無記名での回答とする(ただし所属学部・学科、職位、学年のみ回答必須とする)
- ・ 1人1回のみ回答可、ただし期間中の再回答(修正)を可とする

調査期間:

- ・ 2020年10月22日(木)～11月1日(日)

集計結果の概要

- ・ 学生回答数:1,825名 (対象者17,885名: 10.2%)

【主な傾向】

- ・ 回答者数が前回と比べて約半数に減っている。
- ・ 問2:回答者の学年は前回と同様に約半数が1年次であった。
- ・ 問3:ほぼ毎週の課題が課された科目数は、4～12科目の範囲が約80%を占めた。
- ・ 問4:ほぼ毎週の課題に対し、1つの課題にかかる時間は1～2時間が約半数、2時間以上も約20%いた。
- ・ 問5:課題の量が多かったと感じた学生は80%で、問10でも60～80%の学生が負担と回答した。
- ・ 問8:課題を提出できなかったと回答した学生はごく少数だった。
- ・ 問11:課題を通じた知識・理解度の定着は約半数が肯定的な回答であった。
- ・ 問12:満足度は、授業形態を問わず「どちらでもない」が多い。

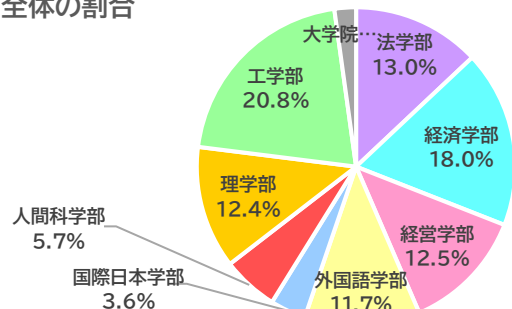
- ・ 問13～:最終課題としてのレポートは講義科目でほとんど取り組まれ、一人当たり4～9科目が約70%、1つのレポートに要する時間は2～4日が約半数であった。
- ・ 問19～:ウェブでの試験を受験した学生は講義形態によるが多くても50%程度にとどまり、一人当たりの受験科目数も1～3科目が約半数であった。
- ・ 問24:1年次の前学期の単位修得状況は、約90%の学生が習得できたとかいとうがあった。
- ・ 問25:2年次以上のGPAの変化は、約45%が上昇傾向にあり、約35%が変わらないという回答だった。
- ・ 問26:成績評価の適切性については、適切に評価された傾向との認識が65%だった。

問.1 所属の学部・学科を教えてください。

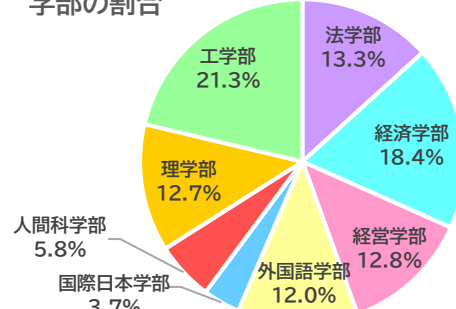
(単一回答)

	回答数 (A)	% (A/1825)	在籍者数 (B)	回答割合 (A/B)
全体	1,825	100%	17,885	10.2%
法学部	237	13.0%	2,512	9.4%
法律学科	157	8.6%	1,687	9.3%
自治行政学科	80	4.4%	825	9.7%
経済学部	328	18.0%	4,483	7.3%
経済学科	201	11.0%	3,049	6.6%
現代ビジネス学科	127	7.0%	1,434	8.9%
経営学部 国際経営学科	229	12.5%	2,176	10.5%
外国語学部	214	11.7%	1,793	11.9%
英語英文学科	110	6.0%	820	13.4%
スペイン語学科	48	2.6%	380	12.6%
中国語学科	32	1.8%	253	12.6%
国際文化交流学科	24	1.3%	340	7.1%
国際日本学部	66	3.6%	307	21.5%
国際文化交流学科	30	1.6%	177	16.9%
日本文化学科	24	1.3%	60	40.0%
歴史民俗学科	12	0.7%	70	17.1%
人間科学部 人間科学科	104	5.7%	1,221	8.5%
理学部	227	12.4%	1,553	14.6%
総合理学プログラム	22	1.2%	95	23.2%
数理・物理学科	41	2.2%	255	16.1%
情報科学科	63	3.5%	396	15.9%
化学科	55	3.0%	399	13.8%
生物科学科	46	2.5%	408	11.3%
工学部	380	20.8%	3,398	11.2%
総合工学プログラム	21	1.2%	179	11.7%
機械工学科	102	5.6%	695	14.7%
電気電子情報工学科	60	3.3%	631	9.5%
物質生命化学科	38	2.1%	544	7.0%
情報システム創成学科	72	3.9%	422	17.1%
経営工学科	37	2.0%	358	10.3%
建築学科	50	2.7%	569	8.8%
法学研究科 法律学専攻	0	0.0%	11	0.0%
経済学研究科 経済学専攻	1	0.6%	10	10.0%
経営学研究科 国際経営専攻	8	5.1%	12	66.7%
外国語学研究科	3	1.9%	33	9.1%
欧米言語文化専攻	1	0.6%	12	8.3%
中国言語文化専攻	2	1.3%	21	9.5%
人間科学研究科 人間科学専攻	11	7.0%	22	50.0%
理学研究科 理学専攻	3	1.9%	53	5.7%
工学研究科	11	7.0%	218	5.0%
工学専攻	5	3.2%	158	3.2%
建築学専攻	6	3.8%	60	10.0%
歴史民俗資料学研究科 歴史民俗資料学専攻	3	1.9%	83	3.6%

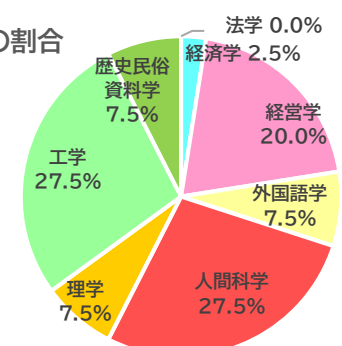
全体の割合



学部の割合



大学院の割合

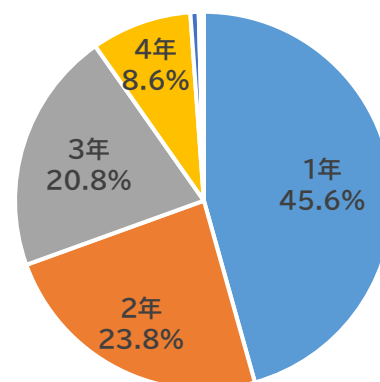


問.2 学年を教えてください。

前回の調査アンケートと同様に1年生の回答数が多く、その割合は45.6%を占めた(前回は44.6%)。4年生の回答が少なかったことは、履修科目の少なさが影響していると考えられ、8.6%であった(前回は10.1%)。

(単一回答)		
	回答数	%
全体	1,825	100%
1年	833	45.6%
2年	435	23.8%
3年	379	20.8%
4年	157	8.6%
博士前期課程1年(M1)	13	0.7%
博士前期課程2年(M2)	2	0.1%
博士後期課程1年(D1)	1	0.1%
博士後期課程2年(D2)	2	0.1%
博士後期課程3年(D3)	2	0.1%
科目等履修生	1	0.1%
交換留学生	0	0.0%

問2



ここから(問.3~12)は、「ほぼ毎回課題が課された授業科目」における課題の内容について伺います。

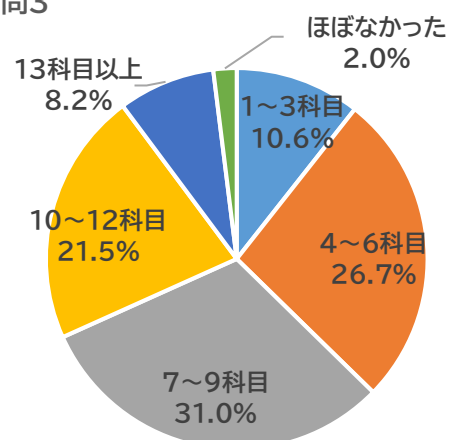
※ここでの「課題」とは、出席課題やリアクションペーパー、小テスト、予習などを指します。なお、全12回すべての授業で課されなくても、ほぼ毎週の授業で課題が課されたと感じるものについても対象とします。そのため、中間課題のみ、最終課題(レポート)のみなどの科目は対象外とします。

問.3 前学期に履修した全科目のうち、ほぼ毎回課題が課された授業科目はどのくらいありましたか。

「7~9科目」が最も多いが、次いで「4~6科目」、「10~12科目」、「1~3科目」とほぼ同じ割合が続いている。学生の履修している科目数にもよるが、半数以上の学生が毎週7科目以上の課題が課されており、3人に1人の学生が毎週10科目以上の課題が課されていたことが分かった。

(単一回答)		
	回答数	%
全体	1,825	100%
1~3科目	194	10.6%
4~6科目	487	26.7%
7~9科目	565	31.0%
10~12科目	393	21.5%
13科目以上	150	8.2%
ほぼ毎回課題が課された科目はなかった	36	2.0%

問3

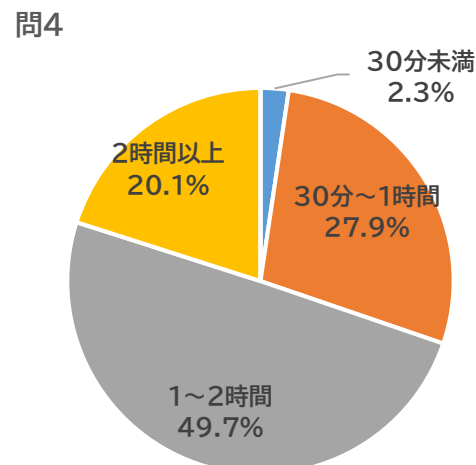


問.4～12は、問3で「ほぼ毎回課題が課された科目はなかった」の回答者以外の計1,789名を対象としている。

問.4 1つの科目の課題に対して、あなたは平均してどの程度の時間をかけて取り組みましたか。

「1～2時間」が49.7%と最も多く、次いで「30～1時間」(27.9%)、「2時間以上」(20.1%)と続いており、一定の時間を費やしている。「取り組まなかった」と回答した学生はおらず、課題にきちんと取り組んでいることが分かった。

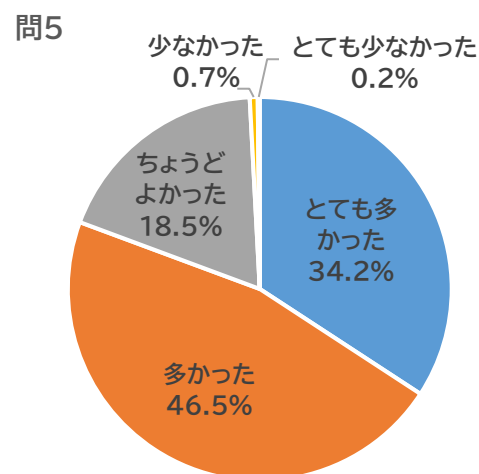
(単一回答)		
	回答数	%
全体	1,789	100%
30分未満	42	2.3%
30分～1時間	499	27.9%
1～2時間	889	49.7%
2時間以上	359	20.1%
取り組まなかった	0	0.0%



問.5 4で回答した、課題の量は多かったと感じますか。それとも少なかったと感じますか。

問.4で課題にきちんと取り組んでいることが分かったが、課題の量は「とても多かった」、「多かった」を合わせると80.7%でほとんど学生が多いと感じていることが分かった。

(単一回答)		
	回答数	%
全体	1,789	100%
とても多かった	612	34.2%
多かった	831	46.5%
ちょうどよかった	331	18.5%
少なかった	12	0.7%
とても少なかった	3	0.2%



問.6 主にどのような課題が課されましたか。

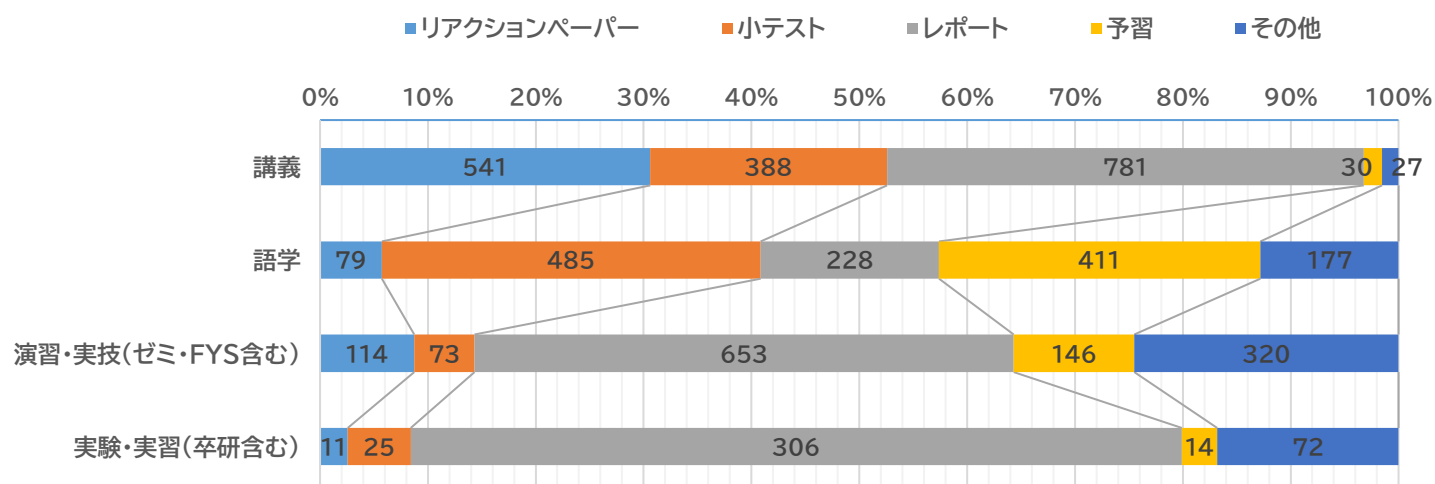
講義では、「レポート」「リアクションペーパー」、語学では、「小テスト」「予習」、演習・実技及び実験・実習では「レポート」が多く、授業形態に合った課題が課されていることが分かった。

	リアクションペーパー	小テスト	レポート	予習	その他	履修しなかった
■ 講義	541 30.2%	388 21.7%	781 43.7%	30 1.7%	27 1.5%	22 1.2%
■ 語学	79 4.4%	485 27.1%	228 12.7%	411 23.0%	177 9.9%	409 22.9%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	114 6.4%	73 4.1%	653 36.5%	146 8.2%	320 17.9%	483 27.0%
■ 実験・実習(卒研含む)	11 0.6%	25 1.4%	306 17.1%	14 0.8%	72 4.0%	1,361 76.1%

(単一回答)(N=1,789)

問6

※「履修しなかった」を除いた割合



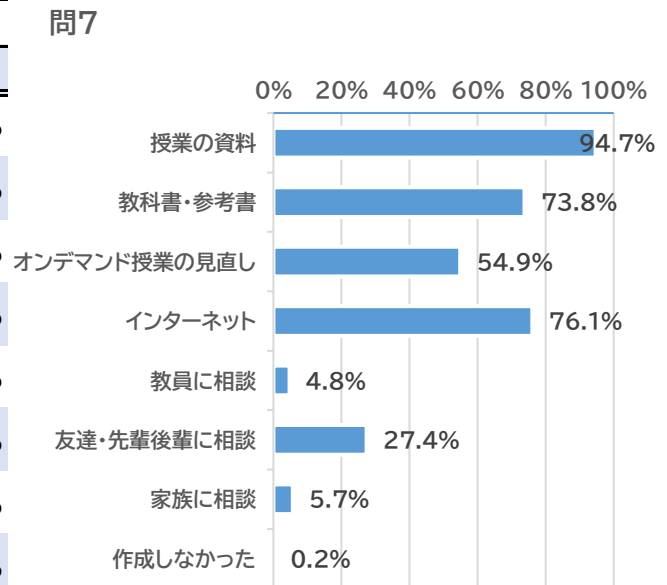
問.7 課題を行う際に何を参考にしましたか。

「授業の資料」「インターネット」「教科書・参考書」「オンデマンド授業の見直し」が多かった。遠隔授業であっても「友達・先輩後輩に相談」と回答している学生が27.4%と一定数いることも分かった。

(複数回答)

	回答数	%
全体	6,038	
授業の資料	1,694	94.7%
教科書・参考書	1,320	73.8%
オンデマンド授業の見直し	982	54.9%
インターネット	1,361	76.1%
教員に相談	85	4.8%
友達・先輩後輩に相談	490	27.4%
家族に相談	102	5.7%
作成しなかった	4	0.2%

(N=1,789)



問.8 課題を期限までに提出できましたか。

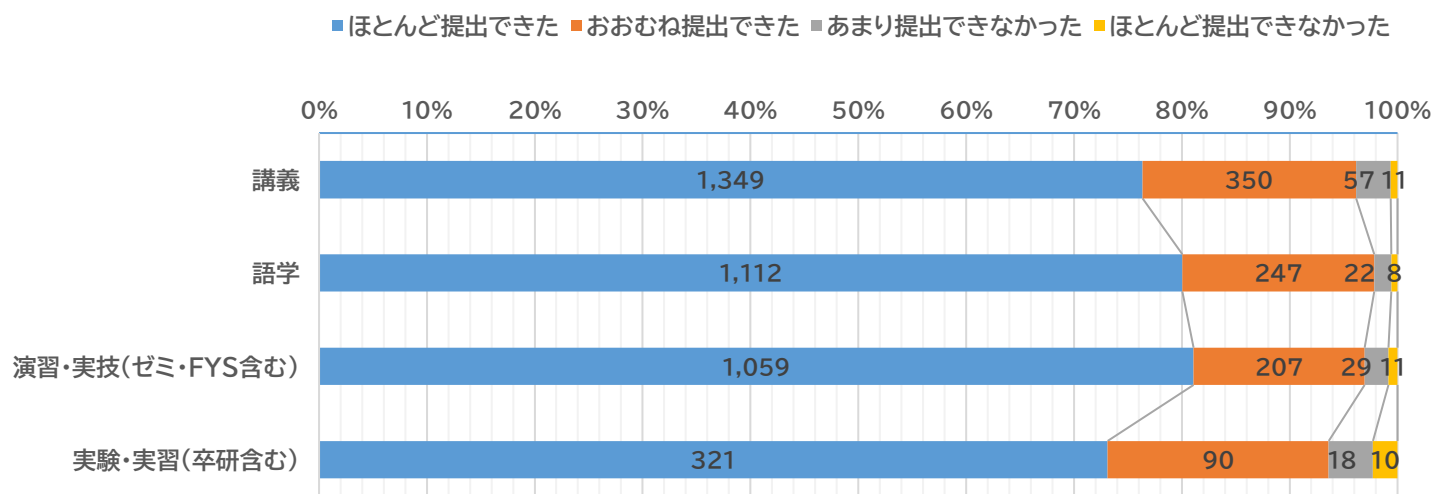
「履修しなかった」を除いた割合では、「ほとんど提出できた」「おおむね提出できた」と回答する学生が多く(ほぼ95%以上)、いずれの授業形態でも課題が多い(問.5)と感じながらもきちんと課題を提出していることが分かった。

	ほとんど提出できた	おおむね提出できた	あまり提出できなかった	ほとんど提出できなかった	履修しなかった
■ 講義	1,349 75.4%	350 19.6%	57 3.2%	11 0.6%	22 1.2%
■ 語学	1,112 62.2%	247 13.8%	22 1.2%	8 0.4%	400 22.4%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	1,059 59.2%	207 11.6%	29 1.6%	11 0.6%	483 27.0%
■ 実験・実習(卒研含む)	321 17.9%	90 5.0%	18 1.0%	10 0.6%	1,350 75.5%

(単一回答)(N=1,789)

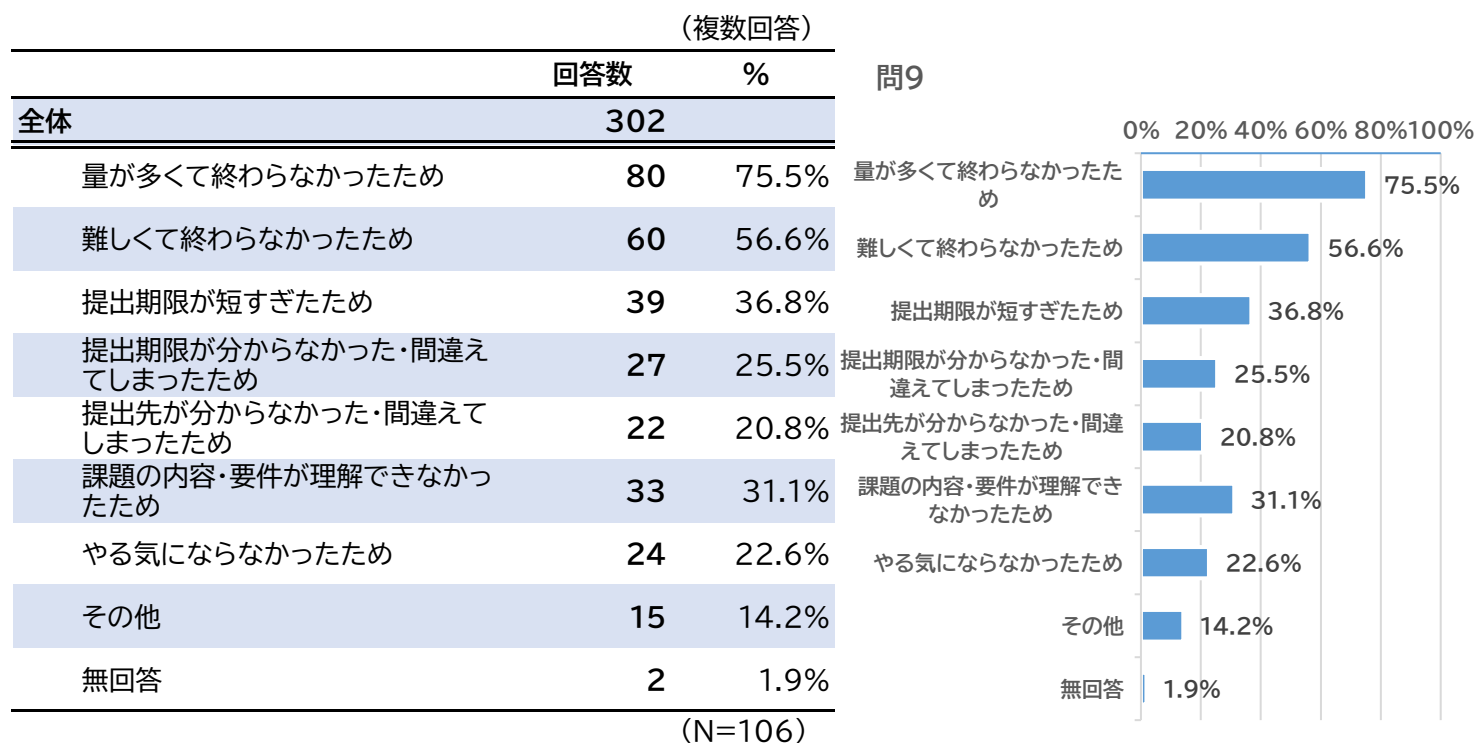
問.8

※「履修しなかった」を除いた割合



問.9 「あまり提出できなかった」「ほとんど提出できなかった」と回答した学生に伺います。提出できなかった理由は何ですか。

回答者数は106名と少ないが、「量が多くて終わらなかったため」「難しくて終わらなかったため」が多く戸惑っていることが窺える。自由記述では、時間管理、コミュニケーション、授業ツールの理解の不足等に関する記述がみられた。



【その他(一部抜粋)】

- それぞれの科目で課題が出た為、時間や精神的に厳しいと感じた科目は提出を諦めた。
- 学習以外の生活(バイトや病院)との兼ね合いで時間が取れなかった
- 課題があることを忘れることが多かったため。全ての授業で提出先を1つのフォームに統一する事で改善出来るのではないか。
- 課題提出型の授業では、相談もできないので終わらせることができませんでした。
- 要求しても必要な資料をもらえなかったため
- 先生の発言とネット内の表示が異なったため
- 教員の課題指示が不適當であったため
- 科目ごとに提出する場所がバラバラだったりで分かりにくいし沢山提出しなきゃいけないのでメモし忘れるとどれを出したか分からなくなる
- Teamsが重すぎてまともに動かない
- teamsの提出ボタンの押し忘れ
- 今はほぼ全部見れるんですけど、その当時は神大メールが見れなかったためでした。
- バイトを入れすぎたため

問.10 ほぼ毎回課題が課されたことについて、負担を感じましたか。

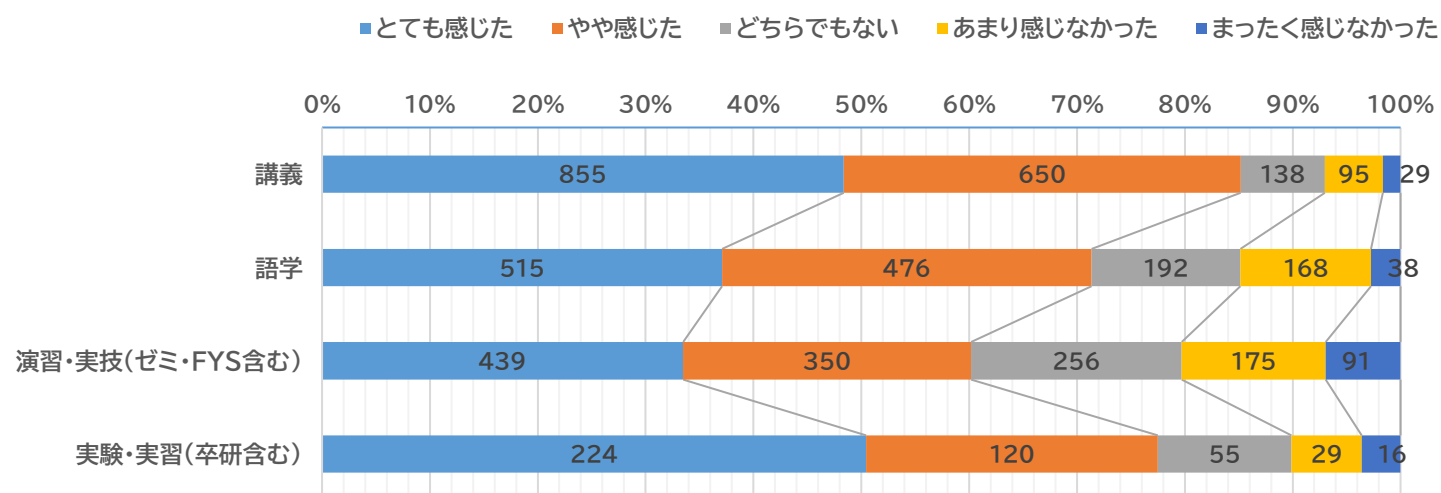
「履修しなかった」を除いた割合では、「講義」「実験・実習」でほぼ半数の学生が負担を「とても感じた」と回答している。その他の授業形態においても「やや感じた」を加えるとほぼ60～85%と多くの学生が負担を感じていることが分かった。

	とても感じた	やや感じた	どちらでもない	あまり感じなかった	まったく感じなかった	履修しなかった
■ 講義	855 47.8%	650 36.3%	138 7.7%	95 5.3%	29 1.6%	22 1.2%
■ 語学	515 28.8%	476 26.6%	192 10.7%	168 9.4%	38 2.1%	400 22.4%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	439 24.5%	350 19.6%	256 14.3%	175 9.8%	91 5.1%	478 26.7%
■ 実験・実習(卒研含む)	224 12.5%	120 6.7%	55 3.1%	29 1.6%	16 0.9%	1,345 75.2%

(単一回答)(N=1,789)

問.10

※「履修しなかった」を除いた割合



問.11 ほぼ毎回課された課題を通じて、授業内容の理解や知識の定着につながったと感じますか。

学生には、課題の量の多さ(問.5)、課題への負担感の大きさ(問.10)がある一方で、授業内容の理解や知識の定着につながったと「とても感じた」学生は10%強とあまり多くなかったが、「とても感じた」「やや感じた」の肯定的な回答は授業形態を問わず約半数であることが分かった。

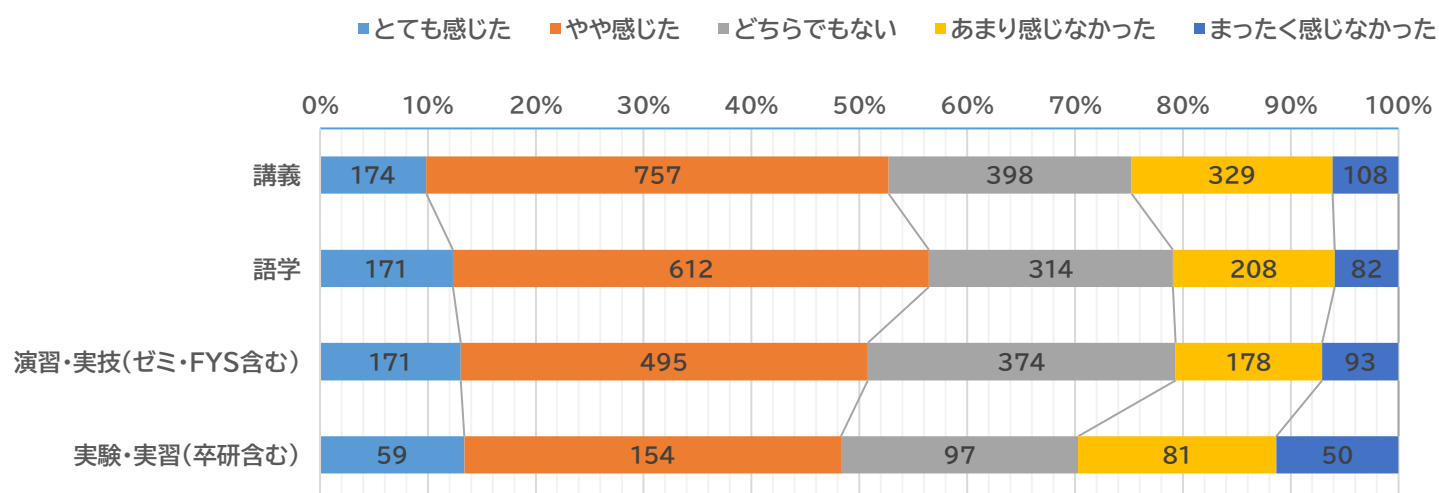
しかし、「あまり感じなかった」「まったく感じなかった」の否定的な回答が約20%を占めているため、課題の内容について検討が必要と考えられる。

	とても感じた	やや感じた	どちらでもない	あまり感じなかった	まったく感じなかった	履修しなかった
■ 講義	174 9.7%	757 42.3%	398 22.2%	329 18.4%	108 6.0%	23 1.3%
■ 語学	171 9.6%	612 34.2%	314 17.6%	208 11.6%	82 4.6%	402 22.5%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	171 9.6%	495 27.7%	374 20.9%	178 9.9%	93 5.2%	478 26.7%
■ 実験・実習(卒研含む)	59 3.3%	154 8.6%	97 5.4%	81 4.5%	50 2.8%	1,348 75.3%

(単一回答)(N=1,789)

問.11

※「履修しなかった」を除いた割合



問.12 10と11の選択理由について、具体的な理由や感想があれば、50字以内でお答えください。

回答数:675件 (個別の記載内容は非公開)

この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク^{*}を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

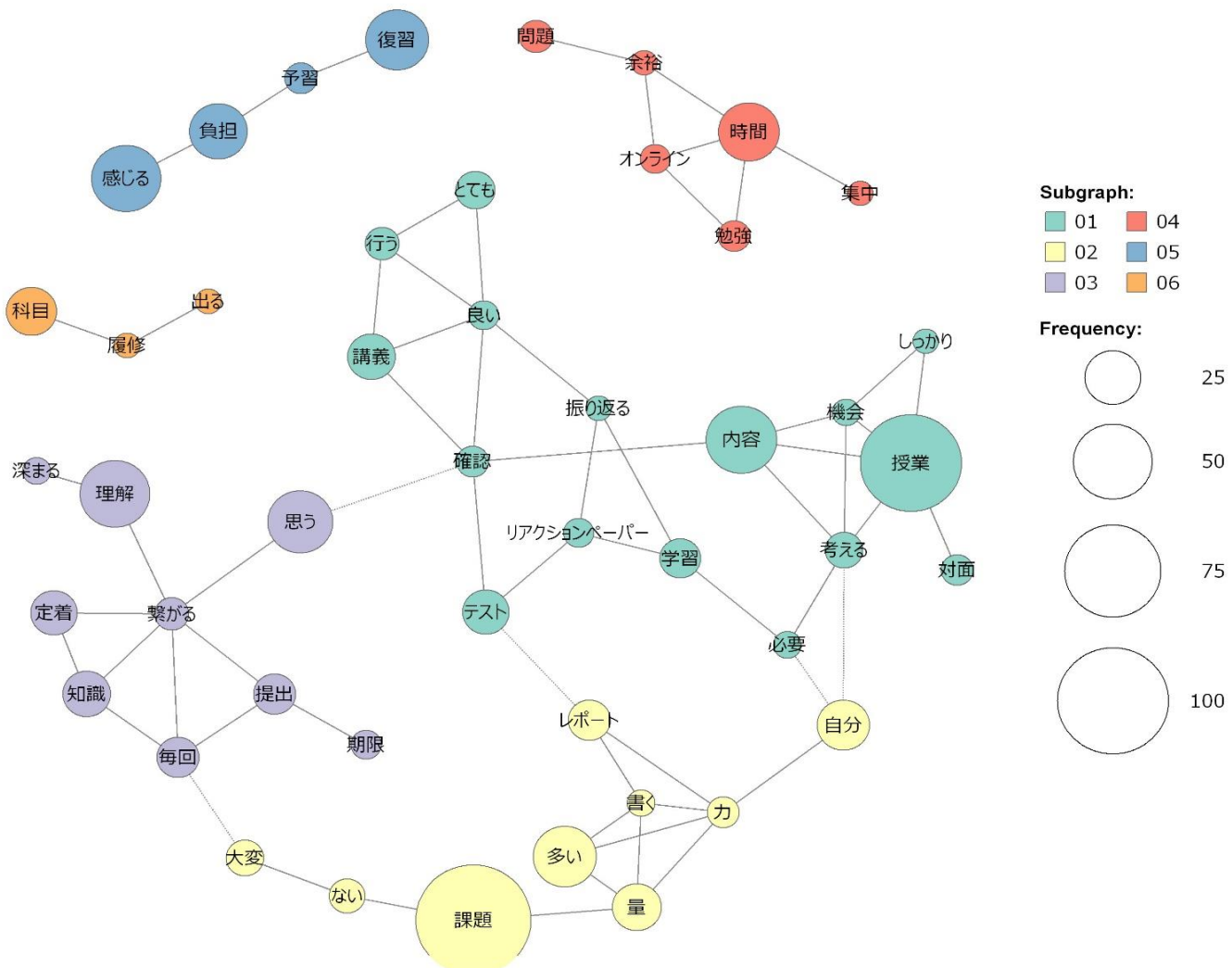
^{*}共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

肯定的な意見

【表1】 問12「問10・11の選択理由」での肯定的な意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	課題	108	11	自分	22	21	学習	13	31	対面	8
2	授業	83	12	科目	20	22	取り組む	13	32	勉強	8
3	内容	40	13	量	19	23	出す	12	33	予習	8
4	感じる	39	14	講義	18	24	考える	11	34	力	8
5	理解	39	15	知識	18	25	大変	11	35	オンデマンド	7
6	思う	34	16	テスト	17	26	繋がる	9	36	オンライン	7
7	多い	32	17	定着	17	27	行う	9	37	アクションペーパー	7
8	復習	32	18	レポート	14	28	出来る	9	38	期限	7
9	時間	30	19	提出	14	29	問題	9	39	聞く	7
10	負担	27	20	毎回	14	30	確認	8	40	良い	7

【図1】 問12「問10・11の選択理由」での肯定的な意見の共起ネットワーク

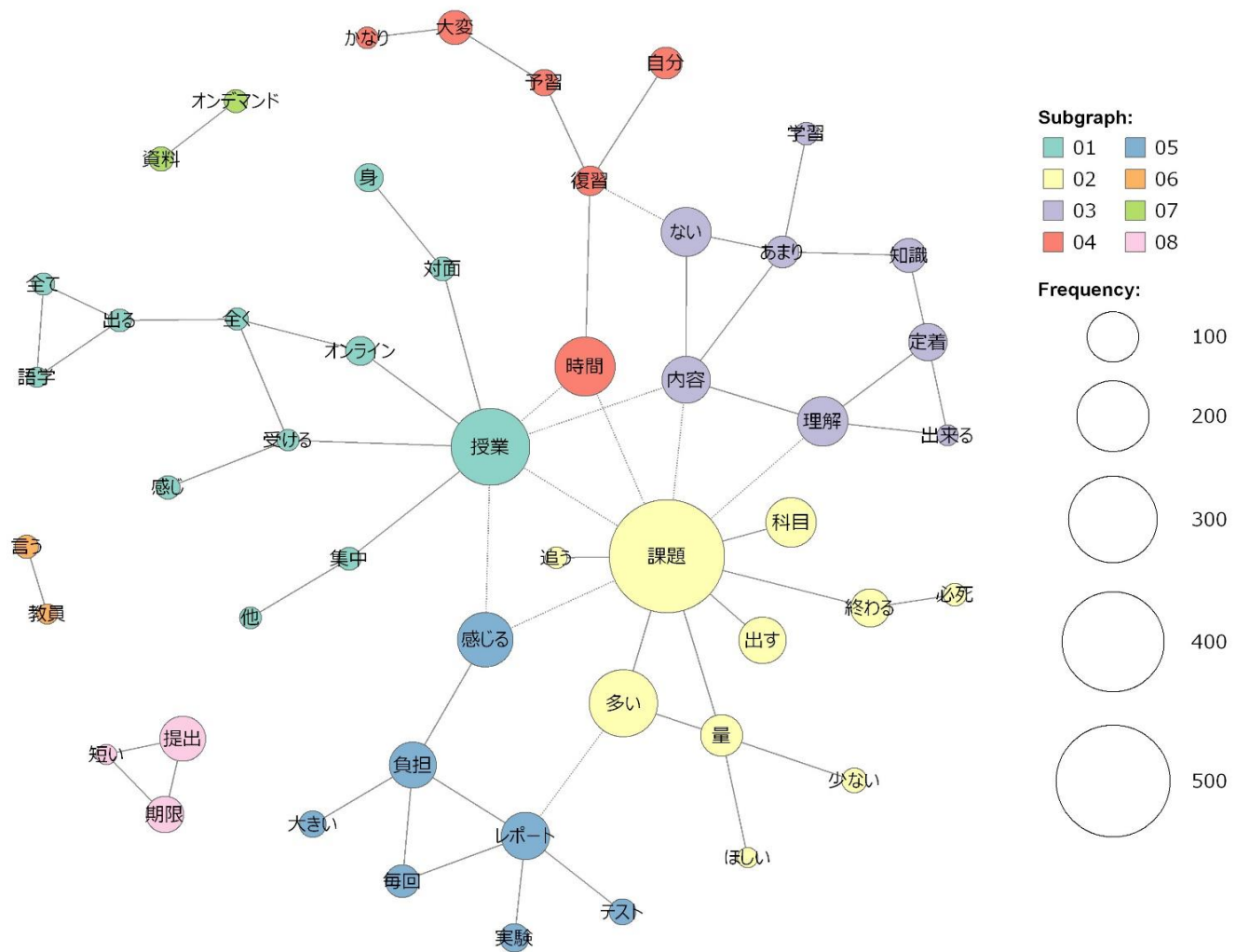


否定的な意見

【表2】 問12「問10・11の選択理由」での否定的な意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	課題	515	16	終わる	56	31	テスト	25	46	出る	19
2	授業	235	17	定着	54	32	難しい	25	47	必死	19
3	多い	179	18	期限	52	33	少ない	23	48	説明	18
4	時間	138	19	知識	44	34	行う	22	49	全く	18
5	感じる	117	20	先生	43	35	資料	22	50	全て	18
6	科目	96	21	大変	43	36	対面	21	51	受ける	17
7	理解	96	22	毎回	41	37	オンデマンド	20	52	他	17
8	レポート	87	23	自分	39	38	感じ	20	53	追う	17
9	内容	87	24	復習	33	39	言う	20	54	取り組む	16
10	出す	85	25	オンライン	32	40	作業	20	55	出来る	16
11	負担	83	26	実験	31	41	集中	20	56	毎週	16
12	提出	78	27	身	30	42	分かる	20	57	問題	16
13	講義	71	28	書く	29	43	勉強	20	58	教員	15
14	量	66	29	大きい	26	44	課す	19	59	語学	15
15	思う	64	30	予習	26	45	学習	19	60	考える	15

【図2】 問12「問10・11の選択理由」での否定的な意見の共起ネットワーク



ここから(問.13~22)は、前学期の遠隔授業での最終課題(レポート)とウェブでの試験について伺います。

※ここでの「ウェブでの試験」とは、遠隔授業内もしくは授業時間外に制限時間を設けてウェブで実施される試験のことを指します。

問.13 最終課題として、レポートが課されましたか。

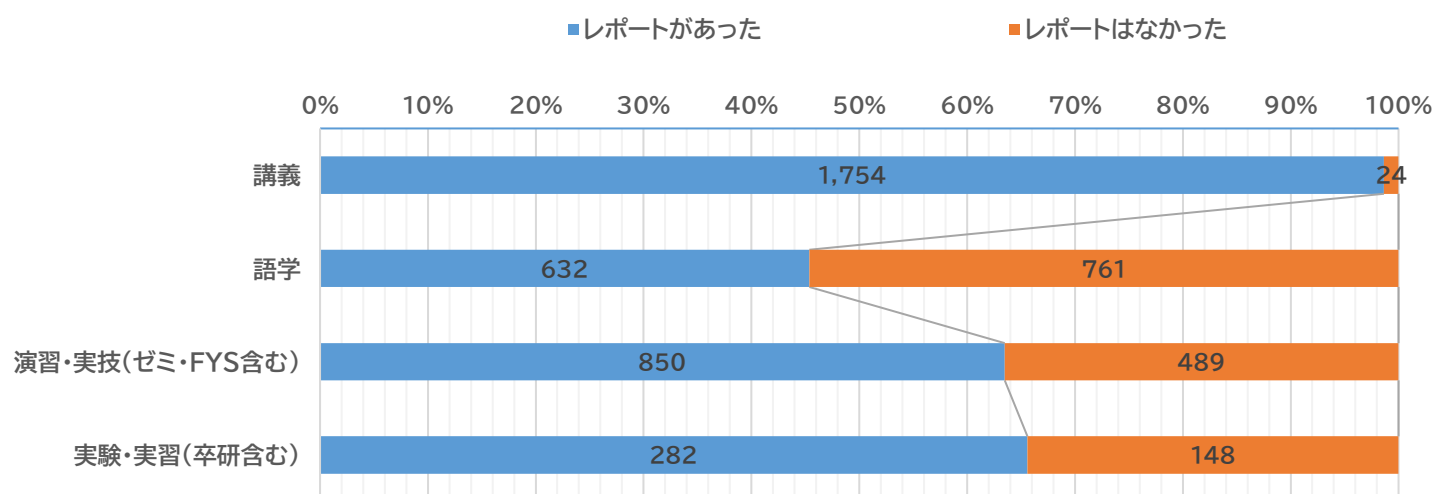
本設問では、履修している科目の中で「レポート」を課された科目があったとの回答のため、個々の科目でレポートが課されたことは読み取れないが、「講義」では「レポート」が課されたとの回答がほとんどを占めた。「履修しなかった」を除いた割合は、「語学」でほぼ45%となっているが、遠隔授業のための特別措置もあったことが窺える。

	レポートがあった	レポートはなかった	履修しなかった
■ 講義	1,754 96.1%	24 1.3%	47 2.6%
■ 語学	632 34.6%	761 41.7%	432 23.7%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	850 46.6%	489 26.8%	486 26.6%
■ 実験・実習(卒研含む)	282 15.5%	148 8.1%	1,395 76.4%

(単一回答)(N=1,825)

問.13

※「履修しなかった」を除いた割合



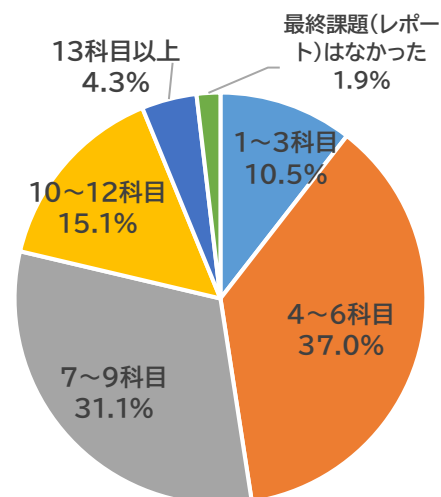
問.14 最終課題(レポート)が課せられた授業科目はどのくらいありましたか。

「4～6科目」「7～9科目」「10～12科目」を合わせると83.2%と多くの科目で最終課題(レポート)が課されていることが分かった。

(単一回答)

	回答数	%
全体	1,825	100%
1～3科目	192	10.5%
4～6科目	676	37.0%
7～9科目	568	31.1%
10～12科目	276	15.1%
13科目以上	79	4.3%
最終課題(レポート)はなかった	34	1.9%

問.14



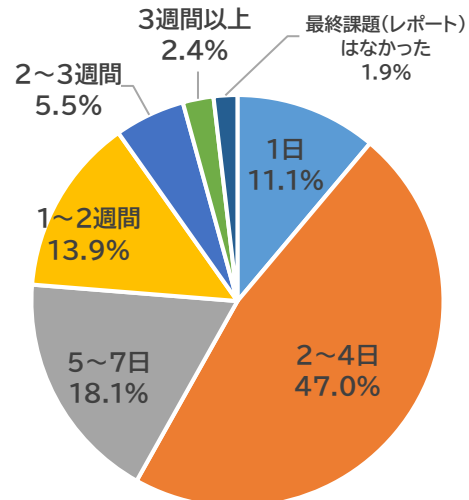
問.15 1つの最終課題(レポート)を作成するのに、平均してどの程度の時間がかかりましたか。

「2～4日」が47.0%と最も多く、集中して取り組んでいることが分かる。また、問.15でも複数の最終課題(レポート)が課されていることもあり、最終課題(レポート)の作成にはある程度の日数を要することも分かった。

(単一回答)

	回答数	%
全体	1,825	100%
1日	203	11.1%
2～4日	858	47.0%
5～7日	331	18.1%
1～2週間	254	13.9%
2～3週間	101	5.5%
3週間以上	44	2.4%
最終課題(レポート)はなかった	34	1.9%

問.15



問.16 最終課題(レポート)を作成する際に何を参考にしましたか。

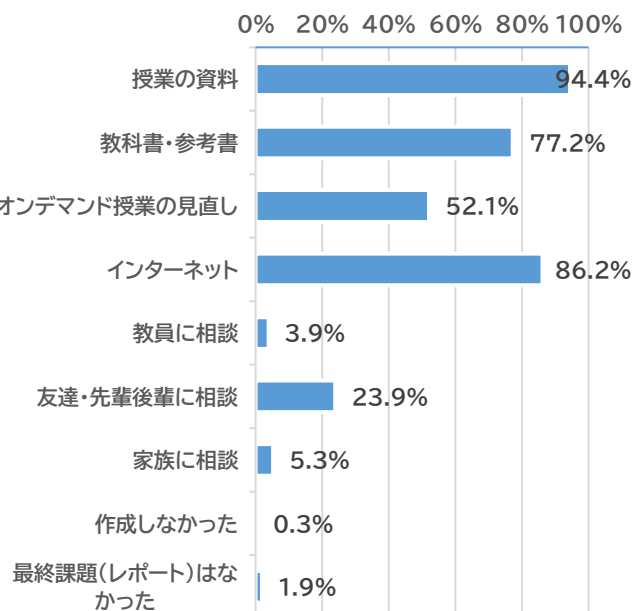
問.7と同様に「授業の資料」「インターネット」「教科書・参考書」「オンデマンド授業の見直し」が多かった。遠隔授業であっても「友達・先輩後輩に相談」と回答している学生が23.9%と一定数いることも分かった。

(複数回答)

	回答数	%
全体	6,301	345%
授業の資料	1,723	94.4%
教科書・参考書	1,409	77.2%
オンデマンド授業の見直し	951	52.1%
インターネット	1,573	86.2%
教員に相談	71	3.9%
友達・先輩後輩に相談	436	23.9%
家族に相談	97	5.3%
作成しなかった	6	0.3%
最終課題(レポート)はなかった	35	1.9%

(N=1,825)

問.16



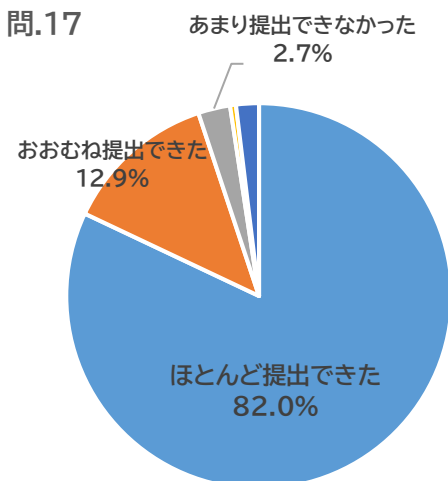
問.17 最終課題(レポート)を期限までに提出できましたか。

問.8と同様に「ほとんど提出できた」「おおむね提出できた」と回答する学生が多かった(ほぼ95%)。

(単一回答)

	回答数	%
全体	1,825	100%
ほとんど提出できた	1,497	82.0%
おおむね提出できた	235	12.9%
あまり提出できなかった	49	2.7%
ほとんど提出できなかった	9	0.5%
最終課題(レポート)はなかった	35	1.9%

問.17

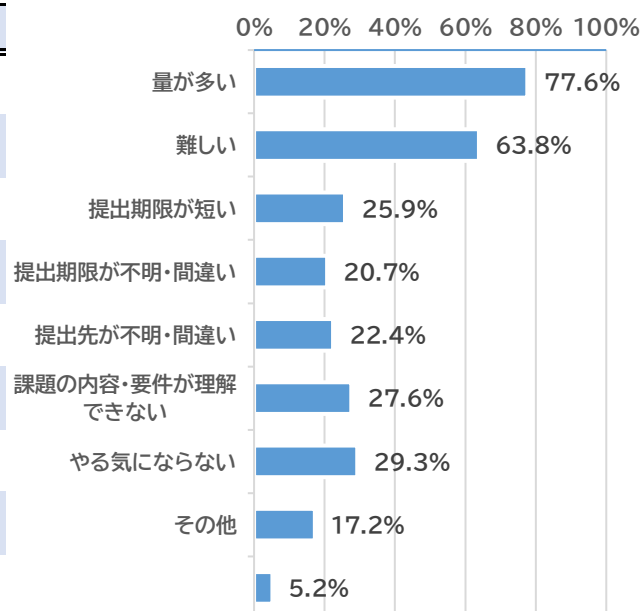


問.18 「あまり提出できなかった」「ほとんど提出できなかった」と回答した方に伺います。
提出できなかった理由は何ですか。

問.9と同様に回答者数は58名と少ないが、「量が多くて終わらなかったため」「難しくて終わらなかったため」が多く戸惑っていることが窺える。自由記述では、時間管理、授業ツールの理解の不足等に関する記述がみられた。

	(複数回答)	
	回答数	%
全体	168	
量が多くて終わらなかったため	45	77.6%
難しくて終わらなかったため	37	63.8%
提出期限が短すぎたため	15	25.9%
提出期限が分からなかった・間違えてしまったため	12	20.7%
提出先が分からなかった・間違えてしまったため	13	22.4%
課題の内容・要件が理解できなかった	16	27.6%
やる気にならなかったため	17	29.3%
その他	10	17.2%
無回答	3	5.2%

問.18



(N=58)

【その他(一部抜粋)】

- ・ 授業のクオリティーが低いにもかかわらず、最後の課題の量だけが多く、すべての量を期限までに埋めることが出来ず、提出した。
- ・ 就活が忙しかったため
- ・ レポートがある事を忘れてるため
- ・ 課題をどう進めればよいか取り組み方が理解できないまま期限到来となったため
- ・ 提出フォームが重たくて提出できず、先生に相談しても無視された。
- ・ dotcampusのエラー
- ・ インターネット接続の不具合
- ・ 対面授業じゃないことに対するもやもや。
- ・ 精神面

問.19 最終課題として、ウェブでの論述試験(論述や記述など)が課されましたか。

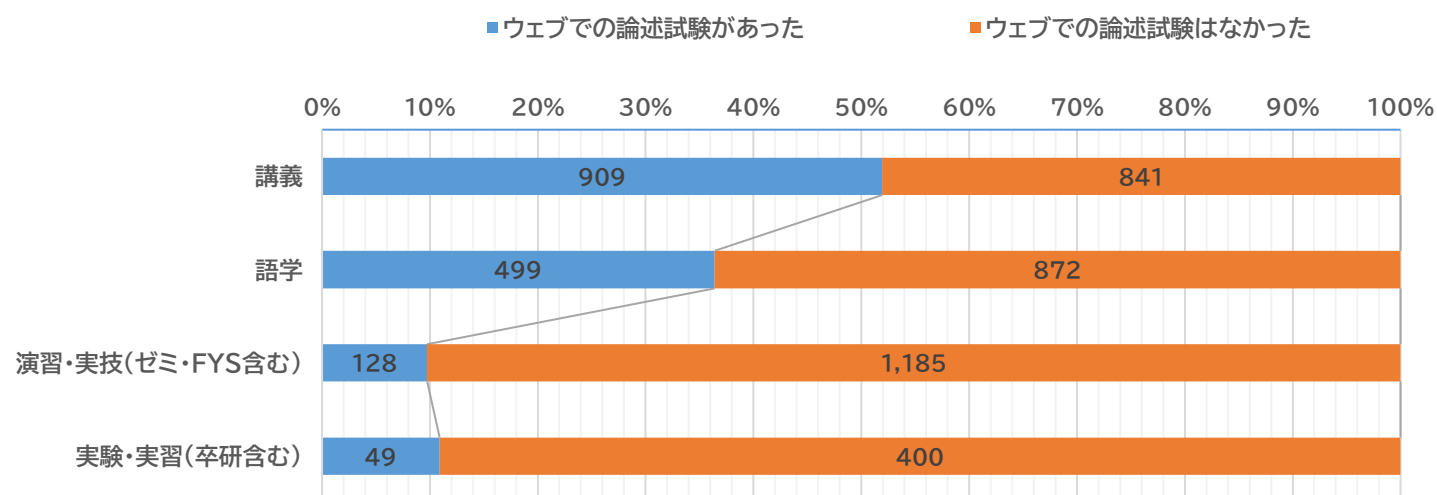
「履修しなかった」を除いた割合では、「講義」では、ほぼ52%、「語学」では、ほぼ36%となっており、「演習・実技」「実験・実習」はウェブでの論述試験が課されることが少なかったことが分かった。

	ウェブでの論述試験 があった	ウェブでの論述試験 はなかった	履修しなかった
■ 講義	909 49.8%	841 46.1%	75 4.1%
■ 語学	499 27.3%	872 47.8%	454 24.9%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	128 7.0%	1,185 64.9%	512 28.1%
■ 実験・実習(卒研含む)	49 2.7%	400 21.9%	1,376 75.4%

(単一回答)(N=1,825)

問.19

※「履修しなかった」を除いた割合



問.20 最終課題として、ウェブでの客観試験(○×式や選択式など)が課されましたか。

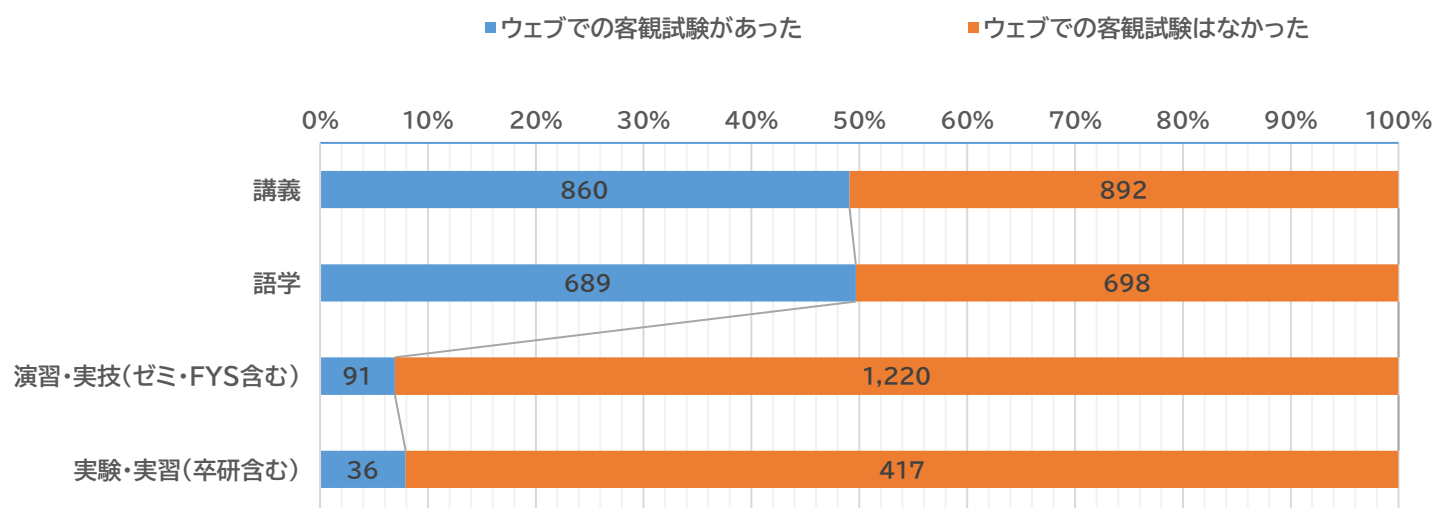
「履修しなかった」を除いた割合では、「講義」「語学」では、ほぼ半数となっており、「演習・実技」「実験・実習」はウェブでの客観試験が課されることが少なかったことが分かった。

	ウェブでの客観試験 があった	ウェブでの客観試験 はなかった	履修しなかった
■ 講義	860 47.1%	892 48.9%	73 4.0%
■ 語学	689 37.8%	698 38.2%	438 24.0%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	91 5.0%	1,220 66.8%	514 28.2%
■ 実験・実習(卒研含む)	36 2.0%	417 22.8%	1,372 75.2%

(単一回答)(N=1,825)

問.20

※「履修しなかった」を除いた割合



問.21 最終課題として、ウェブでの口頭試験(面接など)が課されましたか。

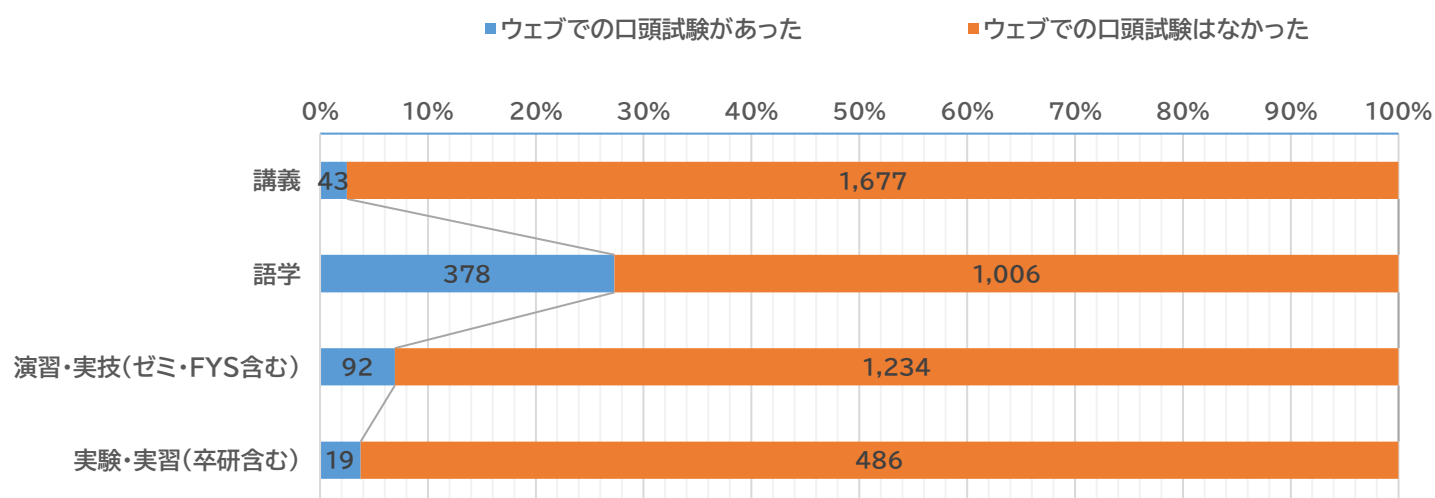
「履修しなかった」を除いた割合では、「語学」がほぼ27%であった。「演習・実技」ではほぼ7%と少なかったが、FYS等でウェブでの口述試験が課されたものと思われる。

	ウェブでの口頭試験 があった	ウェブでの口頭試験 はなかった	履修しなかった
■ 講義	43 2.4%	1,677 91.9%	105 5.8%
■ 語学	378 20.7%	1,006 55.1%	441 24.2%
■ 演習・実技(ゼミ・FYS含む)	92 5.0%	1,234 67.6%	499 27.3%
■ 実験・実習(卒研含む)	19 1.0%	486 26.6%	1,320 72.3%

(単一回答)(N=1,825)

問.21

※「履修しなかった」を除いた割合



問.22 前3問の最終課題について、ウェブでの試験が課された授業授業はどのくらいありましたか。

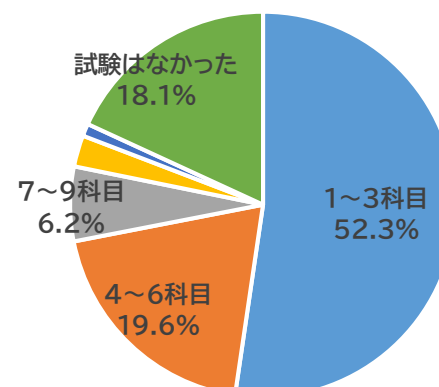
※前の3つの設問にある「論述試験(論述や記述など)」「客観試験(○×式や選択式など)」「口頭試験(面接など)」の合計をお答えください。

「1~3科目」「4~6科目」を合わせると71.9%になるが、ほぼ毎回課題が課される授業科目のほうが多かったことが分かった。また「試験はなかった」と回答する学生も一定数(18.1%)いた。

(単一回答)

	回答数	%
全体	1,825	100%
1~3科目	955	52.3%
4~6科目	358	19.6%
7~9科目	114	6.2%
10~12 科目	48	2.6%
13科目以上	19	1.0%
試験はなかった	331	18.1%

問.22



問.23 前問のウェブでの試験を1科目以上受けた方に伺います。
ウェブでの試験を受験した感想を50字以内でお答えください。

回答数:878件 (個別の記載内容は非公開)

この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク^{*}を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

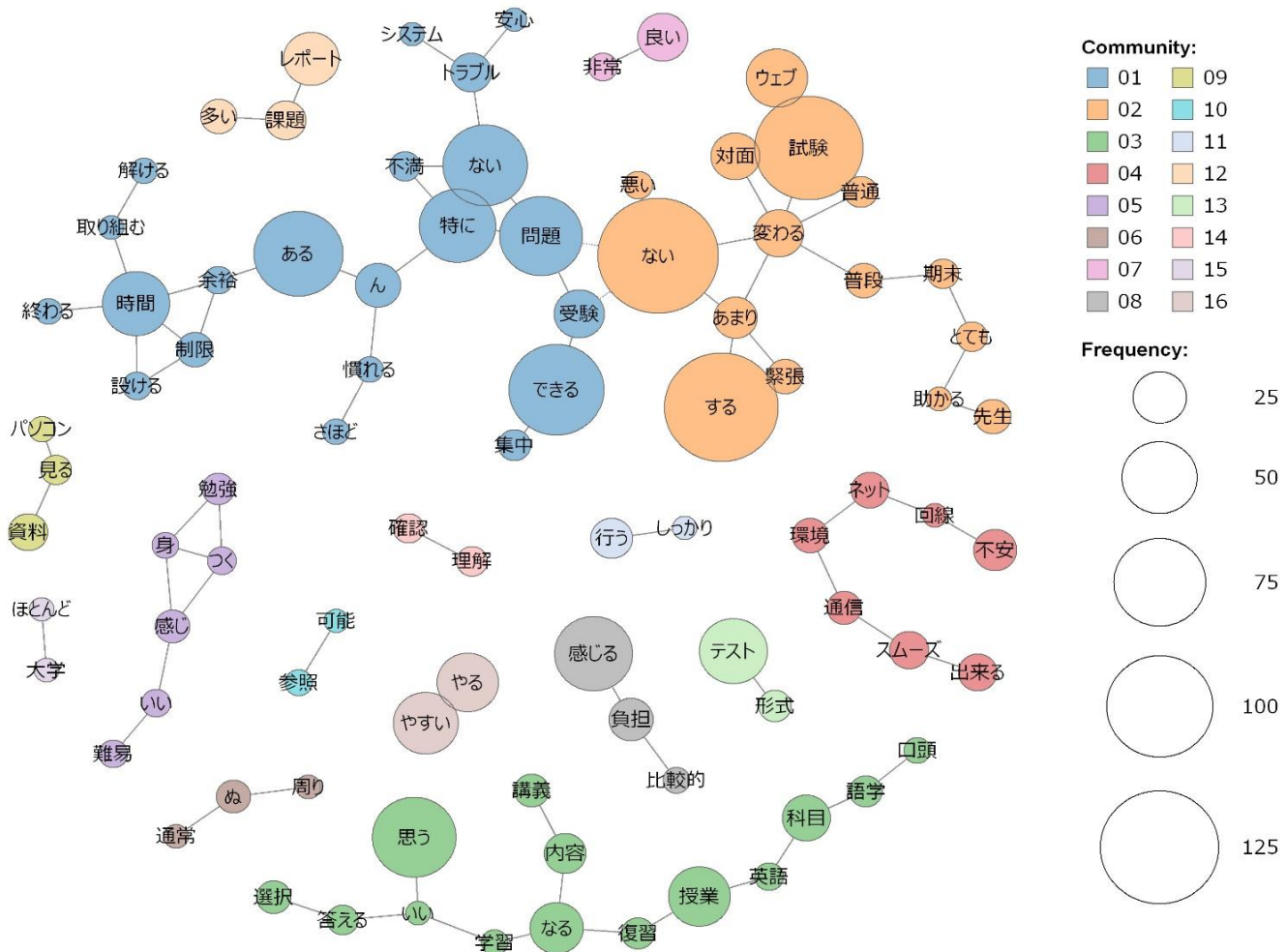
^{*}共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

肯定的な意見

【表3】 問23「ウェブでの試験を受験した感想」への肯定的な意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	試験	105	11	レポート	27	21	内容	15	31	環境	11
2	思う	62	12	受験	22	22	難しい	15	32	緊張	11
3	問題	61	13	良い	22	23	トラブル	14	33	制限	11
4	受ける	60	14	対面	21	24	課題	14	34	先生	11
5	感じる	54	15	変わる	21	25	提出	14	35	多い	11
6	特に	52	16	科目	20	26	スムーズ	13	36	普段	11
7	テスト	41	17	負担	17	27	資料	13	37	回答	10
8	時間	40	18	自分	16	28	出来る	13	38	感じ	10
9	授業	34	19	不安	16	29	ネット	12	39	簡単	10
10	ウェブ	33	20	行う	15	30	楽	12	40	考える	10

【図3】 問23「ウェブでの試験を受験した感想」への肯定的な意見の共起ネットワーク

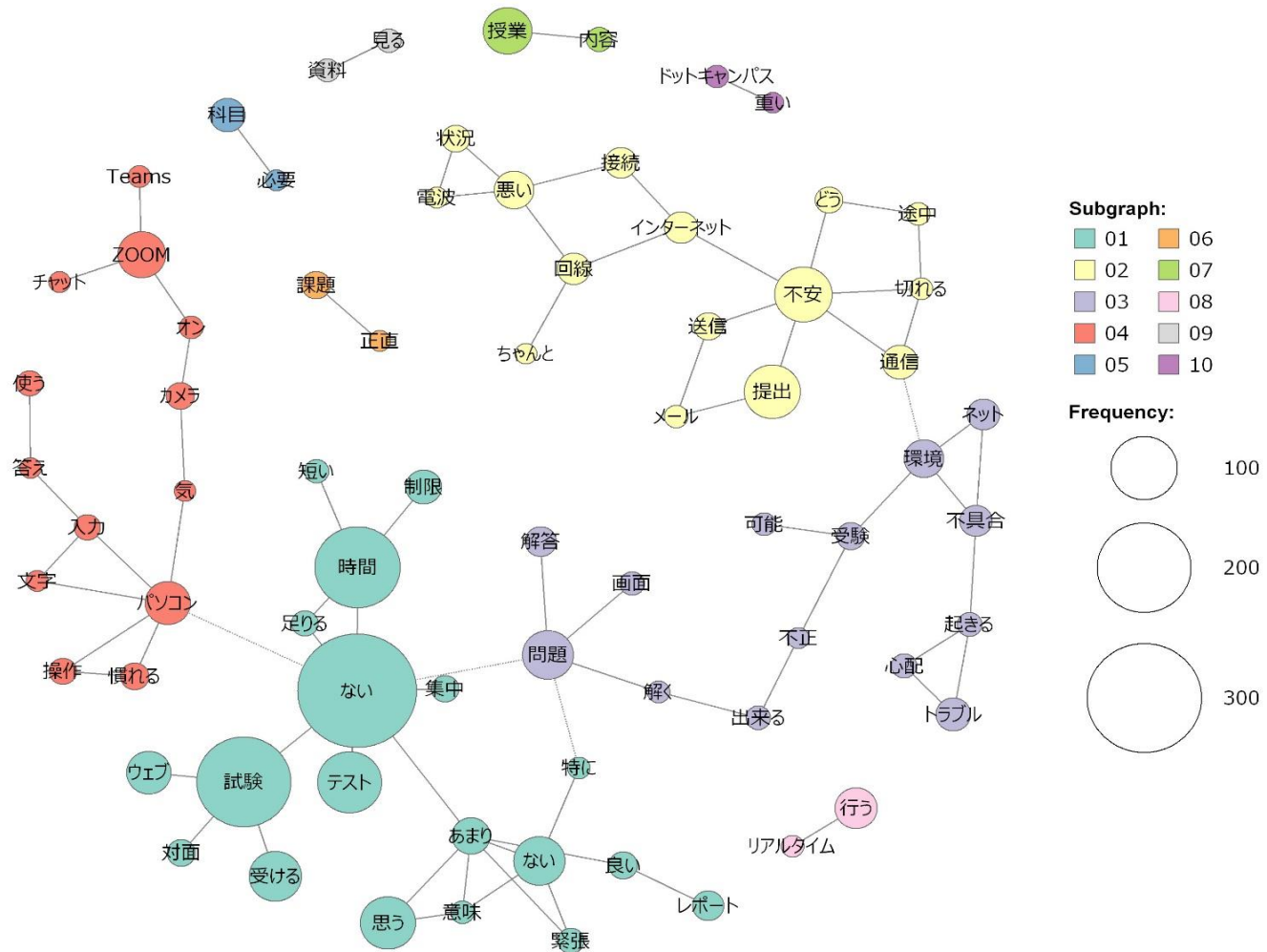


否定的な意見

【表4】 問23「ウェブでの試験を受講した感想」への否定的な意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	試験	202	11	ZOOM	52	21	科目	27	31	少し	22
2	時間	166	12	パソコン	46	22	難しい	27	32	接続	22
3	テスト	93	13	ウェブ	44	23	トラブル	26	33	レポート	21
4	感じる	80	14	行う	40	24	人	25	34	解答	21
5	不安	75	15	大変	36	25	インターネット	24	35	先生	21
6	提出	71	16	環境	35	26	回線	24	36	カンニング	20
7	思う	68	17	悪い	34	27	回答	24	37	焦る	19
8	受ける	61	18	多い	33	28	ネット	23	38	課題	18
9	問題	58	19	制限	28	29	不具合	23	39	送信	18
10	授業	53	20	通信	28	30	自分	22	40	良い	18

【図4】 問23「ウェブでの試験を受講した感想」への否定的な意見の共起ネットワーク

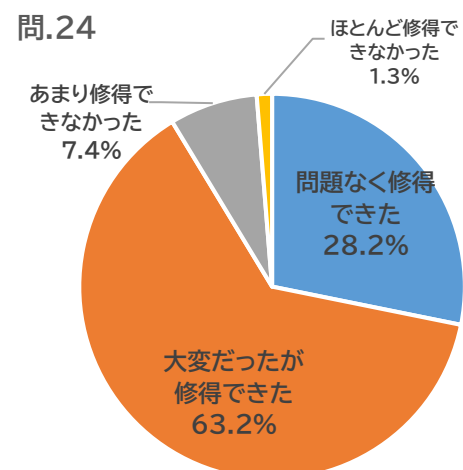


ここから(問.24~27)は、遠隔授業における成績評価と単位の修得状況について伺います。

問.24 1年生にのみ伺います。遠隔授業における前学期の単位修得について、どのように感じましたか。

「問題なく修得できた」「大変だったが修得できた」を合わせると91.4%で遠隔授業における単位修得状況は概ね良好であったことが分かった。

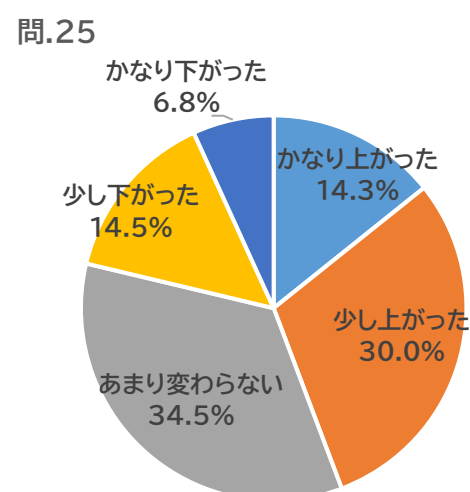
	(単一回答)	
	回答数	%
全体	1,015	100%
問題なく修得できた	286	28.2%
大変だったが修得できた	641	63.2%
あまり修得できなかった	75	7.4%
ほとんど修得できなかった	13	1.3%



問.25 2年生以上に伺います。2019年度までの対面授業と比べて、GPAなど前学期の成績に変化はありましたか。

「かなり上がった」「少し上がった」を合わせると44.3%で「少し下がった」「かなり下がった」を合わせた21.3%より上回っていることが分かった。

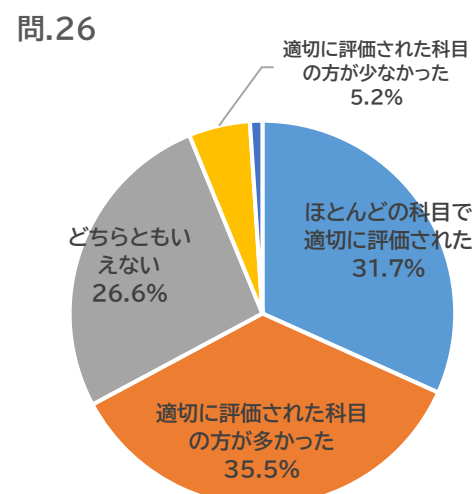
	(単一回答)	
	回答数	%
全体	940	100%
かなり上がった	134	14.3%
少し上がった	282	30.0%
あまり変わらない	324	34.5%
少し下がった	136	14.5%
かなり下がった	64	7%



問.26 前学期の各授業科目の成績について、自身の学習成果を適切に評価されたと感じますか。

「ほとんどの科目で適切に評価された」「適切に評価された科目の方が多かった」を合わせると67.2%で「適切に評価された科目が少なかった」「ほとんどの科目で適切に評価されなかった」を合わせた6.2%を大きく上回った。

	(単一回答)	
	回答数	%
全体	1,825	100%
ほとんどの科目で適切に評価された	579	31.7%
適切に評価された科目の方が多かった	647	35.5%
どちらともいえない	486	26.6%
適切に評価された科目の方が少なかった	94	5.2%
ほとんどの科目で適切に評価されなかった	19	1%



問.27 「適切に評価された科目の方が少なかった」「ほとんどの科目で適切に評価されなかった」と回答した方に伺います。その理由について50字以内でお答えください。

回答数:92件 (個別の記載内容は非公開)

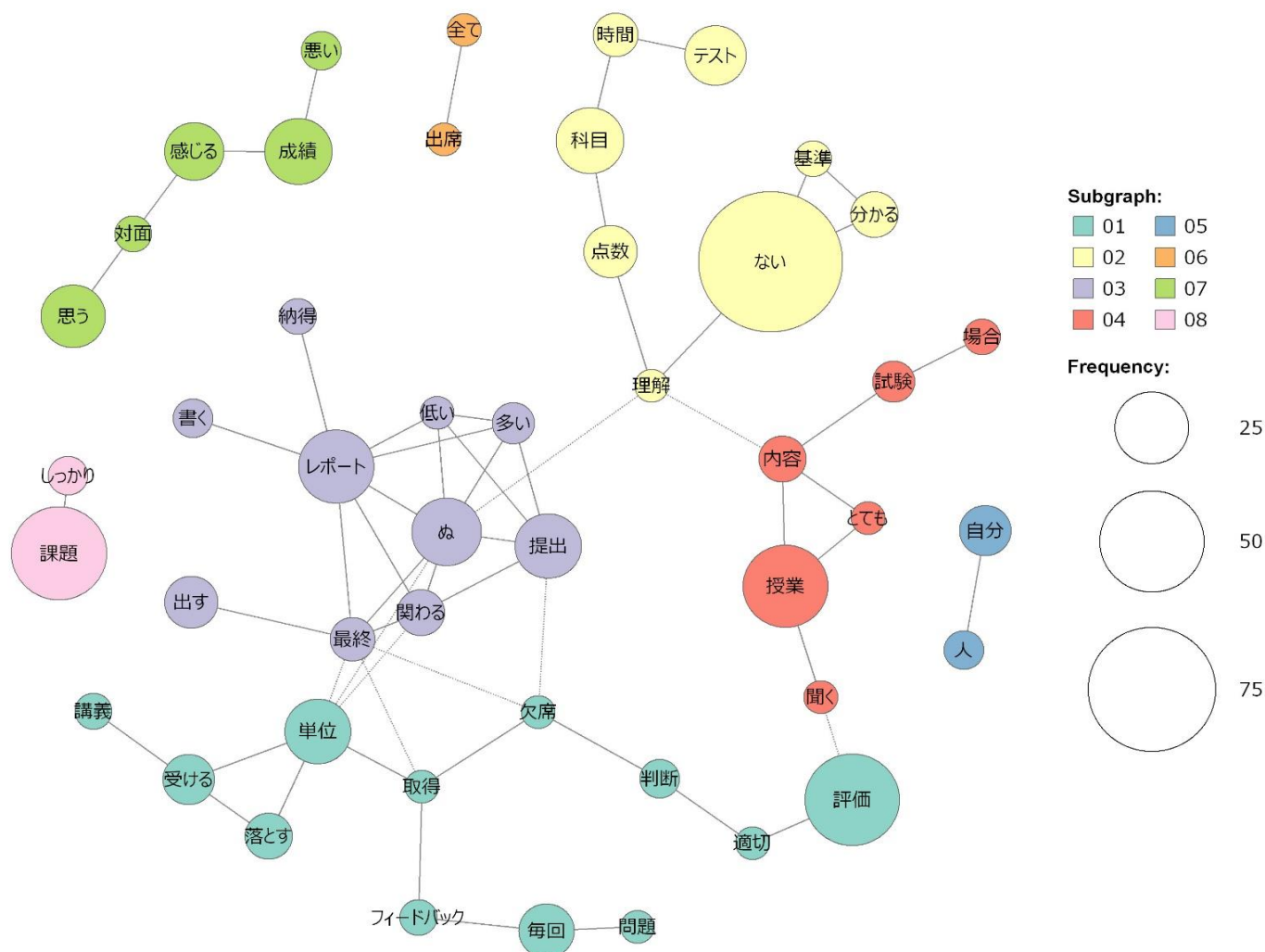
この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク^{*}を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

^{*}共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

【表5】 問27「問26で「適切に評価されなかった」理由」の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	課題	42	11	感じる	16	21	分かる	10	31	フィードバック	6
2	評価	41	12	先生	14	22	落とす	10	32	基準	6
3	授業	33	13	毎回	14	23	最終	9	33	講義	6
4	レポート	26	14	出す	13	24	時間	9	34	場合	6
5	科目	21	15	点数	13	25	試験	8	35	対面	6
6	成績	21	16	自分	12	26	多い	8	36	納得	6
7	単位	20	17	受ける	12	27	悪い	7	37	欠席	5
8	提出	20	18	オンライン	11	28	書く	7	38	取れる	5
9	思う	19	19	関わる	10	29	人	7	39	取得	5
10	テスト	17	20	内容	10	30	判断	7	40	出席	5

【図5】 問27「問26で「適切に評価されなかった」理由」の共起ネットワーク



問.28 遠隔授業における課題・成績評価について、よかった点があれば300字以内で教えてください。

回答数:665件 (個別の記載内容は非公開)

この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク^{*}を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

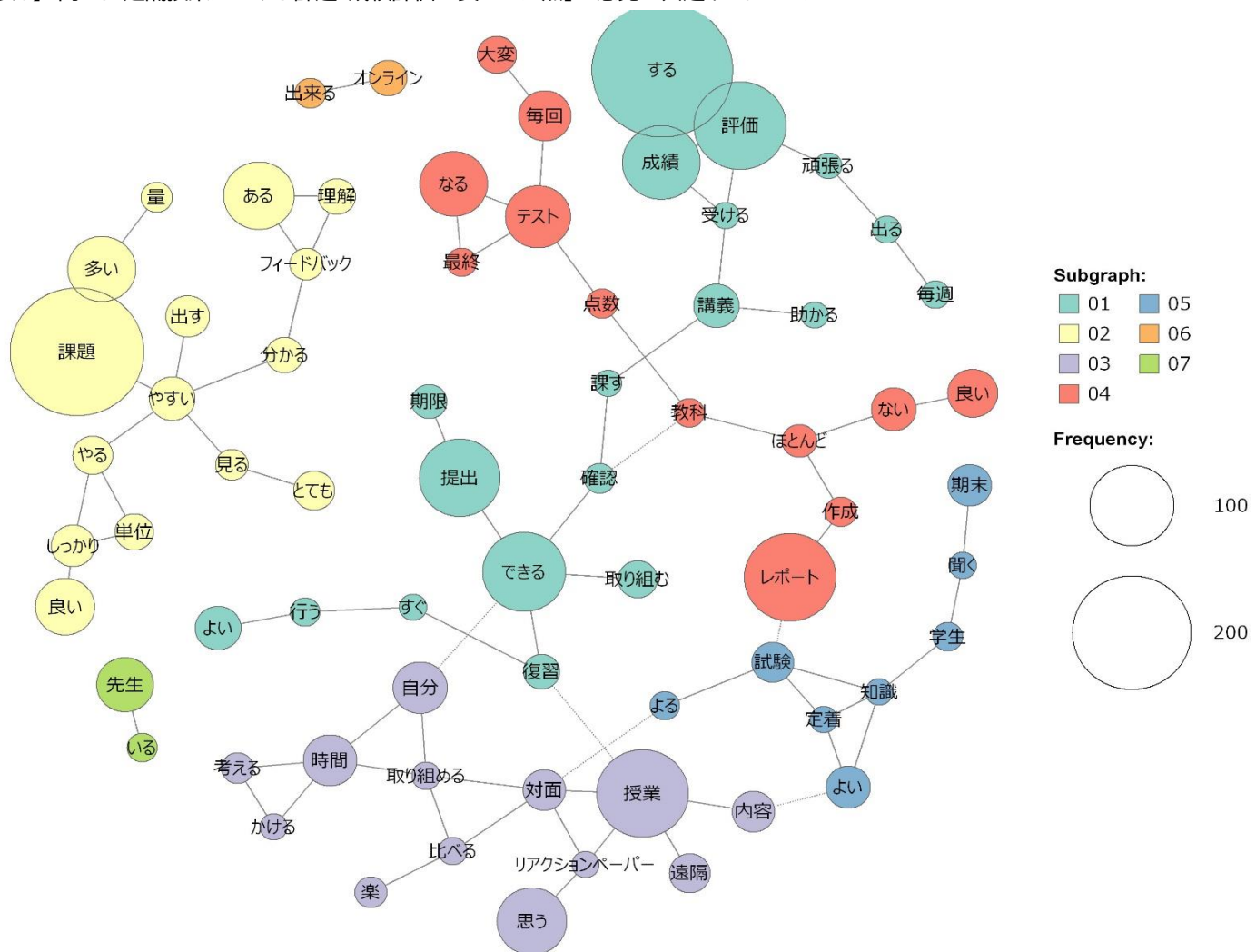
※共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

課題・試験・成績評価への意見

【表6】 問28「遠隔授業における課題・成績評価の良かった点」の意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	課題	254	11	感じる	54	21	内容	25	31	復習	18
2	レポート	119	12	良い	49	22	試験	24	32	期限	17
3	授業	119	13	先生	45	23	遠隔	23	33	フィードバック	15
4	評価	119	14	自分	41	24	取り組む	21	34	楽	14
5	提出	92	15	時間	40	25	大変	21	35	見る	14
6	成績	85	16	毎回	38	26	単位	20	36	考える	14
7	思う	69	17	講義	29	27	オンライン	19	37	負担	14
8	多い	65	18	期末	26	28	書く	19	38	確認	13
9	テスト	60	19	出す	26	29	分かる	19	39	作成	13
10	科目	56	20	対面	25	30	理解	19	40	出来る	13

【表6】 問28「遠隔授業における課題・成績評価の良かった点」の意見の共起ネットワーク

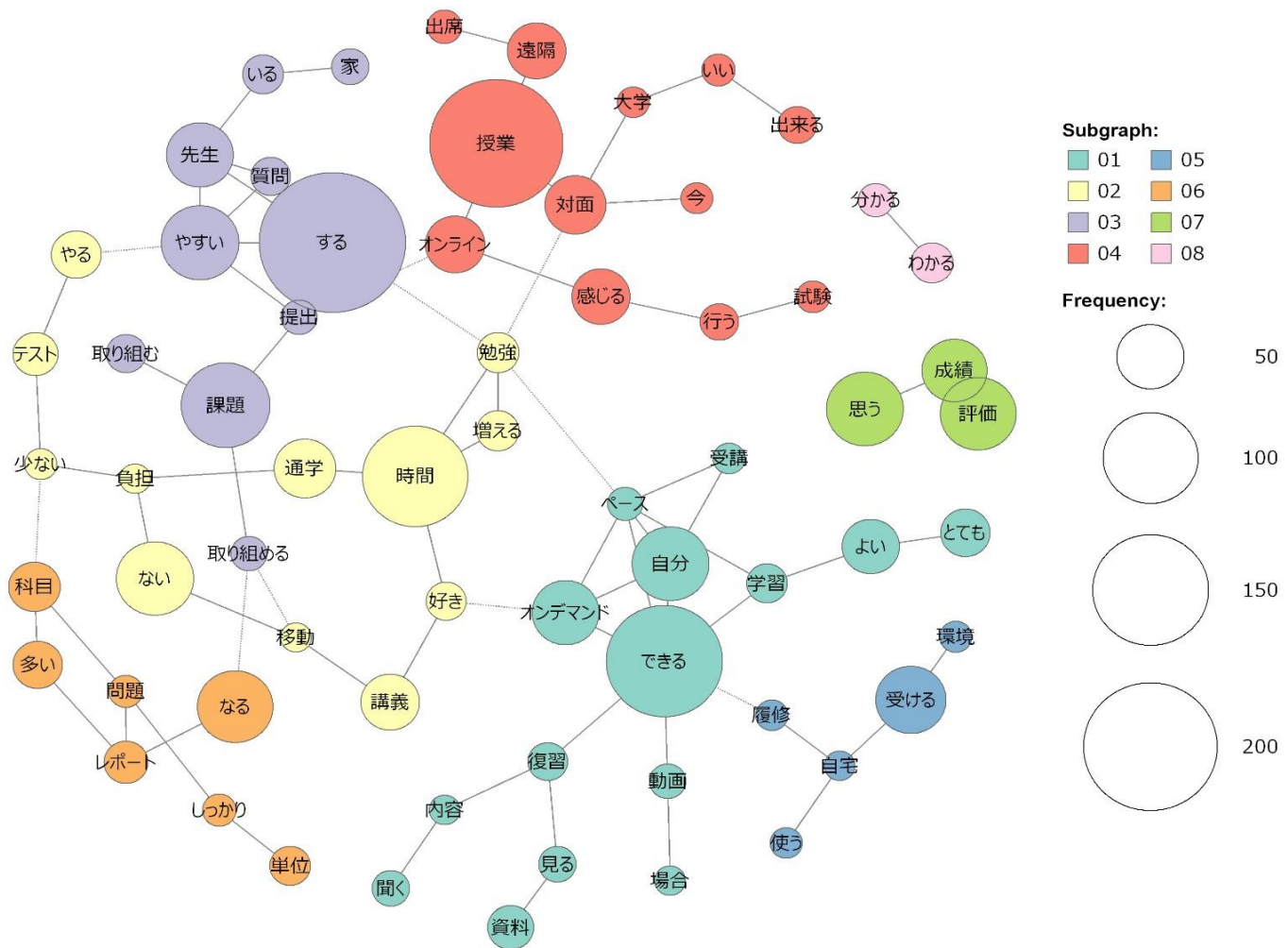


遠隔授業全般への意見

【表7】 問28「遠隔授業における課題・成績評価の良かった点」のうち、遠隔授業全般に関する意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	授業	200	16	講義	38	31	行う	16	46	問題	12
2	時間	124	17	感じる	37	32	出来る	16	47	学校	11
3	課題	87	18	科目	29	33	家	15	48	環境	11
4	思う	66	19	多い	27	34	見る	15	49	今	11
5	自分	66	20	資料	23	35	聞く	15	50	使う	11
6	評価	64	21	テスト	22	36	理解	15	51	受講	11
7	良い	63	22	レポート	21	37	取り組める	14	52	少ない	11
8	受ける	55	23	増える	19	38	提出	14	53	大学	11
9	オンデマンド	50	24	勉強	19	39	動画	14	54	履修	11
10	先生	50	25	学習	18	40	ペース	13	55	移動	10
11	成績	47	26	単位	18	41	出席	13	56	自宅	10
12	通学	42	27	好き	17	42	人	13	57	場合	10
13	対面	41	28	質問	17	43	分かる	13	58	内容	10
14	オンライン	39	29	取り組む	17	44	型	12	59	負担	10
15	遠隔	38	30	復習	17	45	試験	12	60	考える	9

【表7】 問28「遠隔授業における課題・成績評価の良かった点」のうち、遠隔授業全般に関する意見の共起ネットワーク



問.29 遠隔授業における課題・成績評価について、困った点や変更してほしい点があれば300字以内で教えてください。

回答数:932件 (個別の記載内容は非公開)

この自由記述の分析については、フリー・ソフトウェアである「KH Coder」を用いてテキストマイニングを行い、頻出語リストと共起ネットワーク^{*}を次のように示した。なお、個別の記載内容は非公開とする。

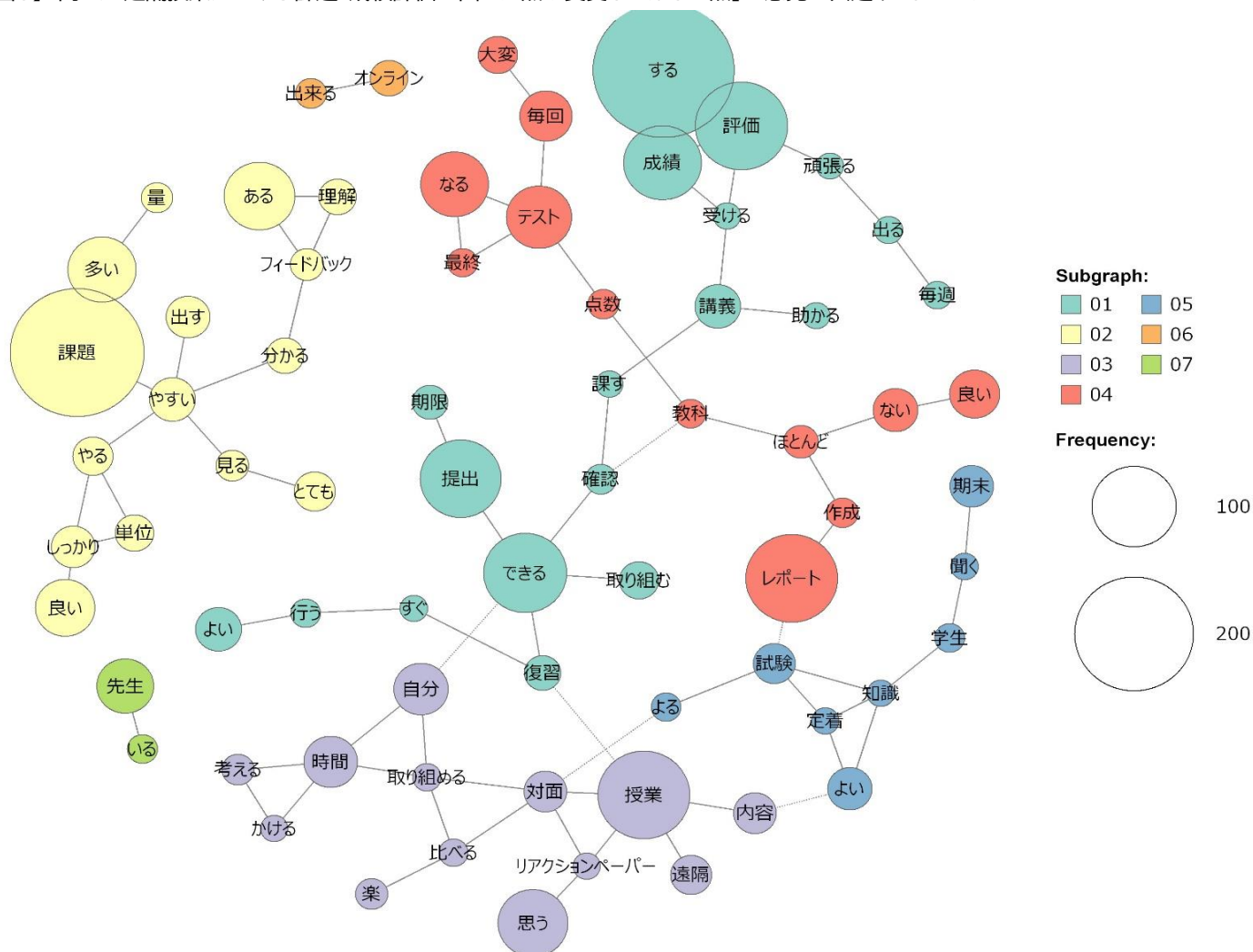
※共起ネットワーク：出現数が多い語を円で、共通に出現すること(共起)が多い語を線で結んでいる。
円の大きさは語の出現数を示している。
色は比較的強く結びついている語をグループ分けしている。

課題・試験・成績評価への意見

【表8】 問29「遠隔授業における課題・成績評価の困った点や変更してほしい点」の意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	課題	798	16	大変	69	31	フィードバック	36	46	少ない	30
2	授業	325	17	最終	67	32	課す	36	47	統一	30
3	提出	247	18	負担	67	33	前期	36	48	難しい	30
4	多い	221	19	毎回	63	34	人	34	49	改善	29
5	レポート	216	20	減らす	53	35	対面	34	50	後期	29
6	時間	140	21	テスト	51	36	考える	33	51	方法	29
7	量	121	22	講義	50	37	点数	33	52	毎週	29
8	科目	116	23	自分	49	38	メール	32	53	教員	28
9	思う	113	24	単位	47	39	困る	32	54	期末	27
10	出す	104	25	内容	47	40	書く	32	55	行う	27
11	感じる	93	26	教科	45	41	他	32	56	資料	27
12	評価	86	27	不安	40	42	大きい	31	57	確認	26
13	先生	80	28	出る	39	43	もう少し	30	58	終わる	26
14	成績	76	29	オンライン	37	44	学生	30	59	大学	25
15	期限	72	30	分かる	37	45	少し	30	60	非常	24

【図8】 問29「遠隔授業における課題・成績評価の困った点や変更してほしい点」の意見の共起ネットワーク

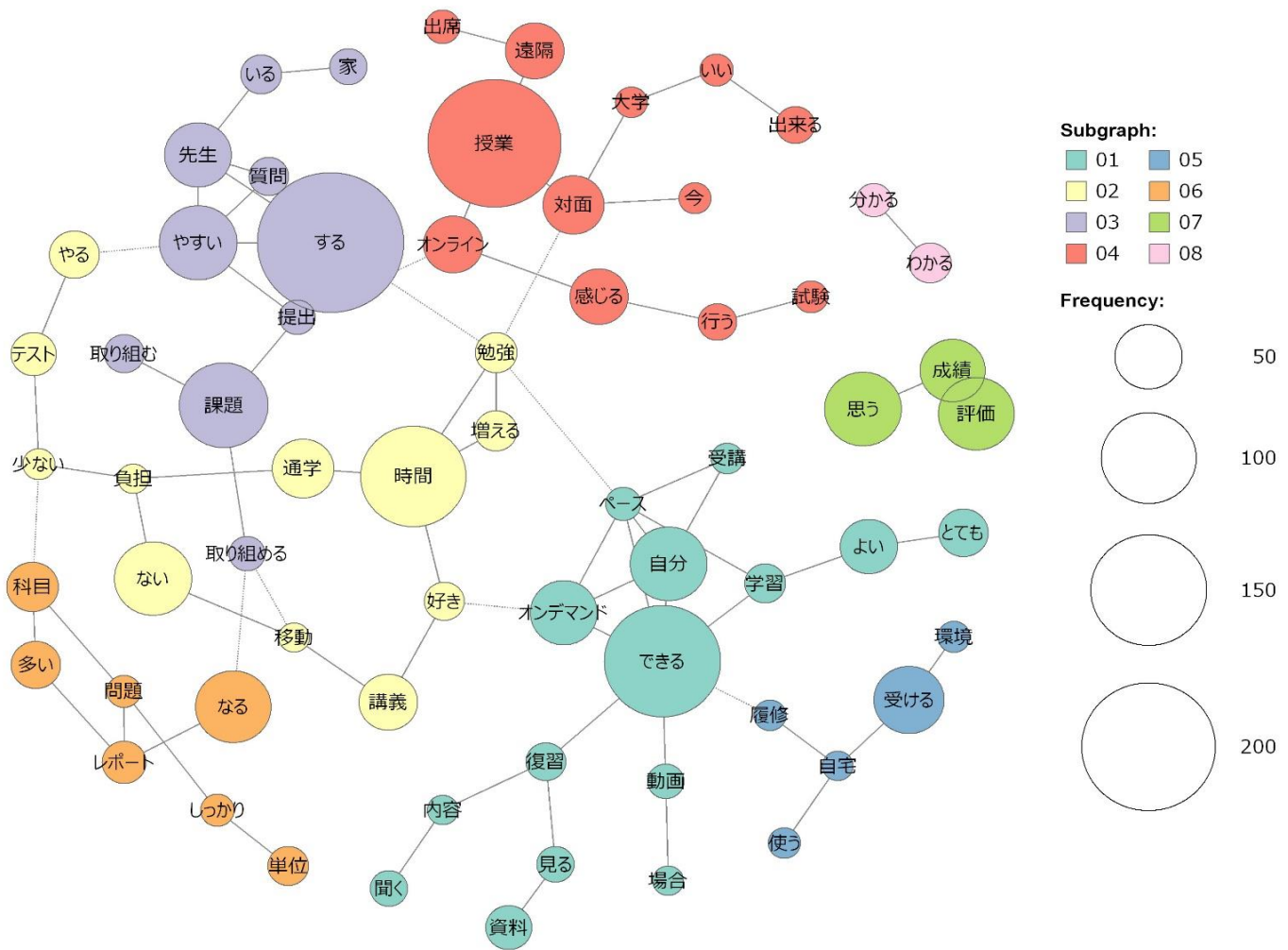


遠隔授業全般への意見

【表9】 問29「遠隔授業における課題・成績評価の困った点や変更してほしい点」のうち、遠隔授業全般に関する意見の頻出語リスト

順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数	順位	語	出現数
1	授業	465	16	学生	57	31	困る	33	46	ネット	26
2	課題	194	17	テスト	54	32	人	33	47	大変	26
3	先生	163	18	成績	54	33	悪い	32	48	連絡	26
4	思う	99	19	資料	50	34	言う	32	49	後期	25
5	感じる	96	20	行う	47	35	内容	32	50	他	25
6	時間	89	21	オンライン	41	36	理解	32	51	対応	25
7	提出	89	22	環境	41	37	試験	31	52	聞く	25
8	科目	81	23	受ける	40	38	質問	31	53	Teams	24
9	多い	81	24	分かる	40	39	出す	31	54	教科	24
10	評価	79	25	オンデマンド	39	40	使う	30	55	不安	24
11	レポート	76	26	問題	39	41	難しい	28	56	改善	23
12	講義	72	27	教授	38	42	負担	28	57	毎回	23
13	ZOOM	62	28	遠隔	37	43	書く	27	58	動画	22
14	対面	62	29	自分	36	44	特に	27	59	方法	22
15	大学	61	30	メール	35	45	配布	27	60	履修	22

【図9】 問29「遠隔授業における課題・成績評価の困った点や変更してほしい点」のうち、遠隔授業全般に関する意見の共起ネットワーク



以上

【担当部署】

神奈川大学 教育支援センター

kanagawa-fd@kanagawa-u.ac.jp